

## 1 小学校低学年用「カメタのなみだ」 指導例

「いじめ」を許さない心を児童に育むためには、よいこととしてはならないことを区別し、よいと思ったことを積極的に行おうとする意欲や態度を身に付けることが重要であり、小学校低学年の時期からしっかりと指導する必要がある。特に、よいと思ったことを躊躇せず進んで行く原動力となるものは勇気であり、本資料では、勇気をもって行動することの大切さについて取り上げている。

カメタは、いたずら好きのコンキチに注意をするが、聞き入れてもらえないばかりか自分も嫌な思いをさせられてしまう。自分のこうらに閉じこもってしまったカメタだったが、やがて勇気をもってコンキチの行いを正していく。注意を聞き入れてもらえないカメタの悔しさや悲しさ、自分のこうらに閉じこもったときの無力感、そしてもう一度自分を奮い立たせてコンキチを正そうとする思いについて話し合い、勇気をもって行動することの大切さに気付かせるようにしたい。また、児童自身が勇気を出して行動できたことを振り返り、話し合うことを通して、そのときの充実感や自己有用感を共有するようにし、これからもよいと思ったことを積極的に行おうとする意欲や態度を育みたい。

- ◆ **主題名** 勇気を出して 指導内容 低1-(3)
- 資料名** カメタの なみだ (奈良県教育委員会)

### ◆ ねらい

コンキチに聞き入れてもらえないときや自分のこうらに閉じこもったとき、もう一度コンキチを正そうとしたときのカメタの思いについて話し合うことを通して、勇気をもって行動することの大切さに気づき、よいと思ったことを積極的に行おうとする意欲を高める。

### ◆ 展開

	学 習 活 動	主な発問と予想される児童の意識	指導上の留意点	備考
導 入	1、普段の生活を振り返って話し合う。	○ よくないことをしている人を見かけたことはありますか。 ・トイレのスリッパをそろえてぬがない人がいた。代わりにぼくがそろえておいた。 ・廊下を走っている人がいた。高学年なので注意できなかった。	・体験を自由に話し合い、本時の主題につなげる。そのときにどうしたのかについても、振り返っておくようにする。	
展 開	2、資料「カメタのなみだ」を読んで話し合う。	○ カメタは、コンキチが注意を聞いてくれなかったとき、どんなことを思っていたでしょう。 ・どうしてそんなことをするの。 ・聞いてくれなくて悲しい。 ・ぼくまで仕返しされて嫌だ。コンキチ君がこわい。  ○ こうらの中で涙をこぼしているカメタは、どんなことを思っ	・コンキチの後ろ姿を見つめているときや、涙がこぼれたときなど、具体的な場面を設定してカメタの気持ちを考えるようにし、話し合いを焦点化する。  ・どうしてカメタはこうらに閉じこもったのかにつ	

展 開	3、自分を振り返る。	<p>ていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• またピョン子ちゃんが困っているよ。悔しいな。悲しいな。</li> <li>• 注意したいけど、仕返しがこわくてできない。つらいな。</li> <li>• 何もできない自分が悲しい。</li> </ul> <p>◎ カメタは、こうらの中でじっとどんなことを考えていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ピョン子ちゃんを助けてあげたい。</li> <li>• こんなふうには逃げていたらだめだ。ちゃんと言わなくちゃ。</li> <li>• やっぱりコンキチ君にそんなことをしたらだめだって言おう。</li> </ul> <p>○ コンキチに「やめなよ、いっしょになかよくあそぼう。」と言ったとき、カメタはどんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 仕返しされても負けないという強い気持ち。</li> <li>• 絶対やめさせて、一緒になかよくできるようにするんだというコンキチのことも思う気持ち。</li> <li>• 言えてよかったといううれしい気持ち。</li> </ul> <p>○ 勇気を出してよかったと感じたことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 他の学年の人に注意をしたら、聞いてくれた。</li> <li>• 電車で思い切って席をゆずったことがあるよ。</li> <li>• ちょっと恥ずかしかったけど、近所の人に自分からあいさつをした。</li> </ul>	<p>いても話し合うようにし、何もできず外の声を聞いているときのカメタの無力感に共感できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• じっと考えた後に、カメタはコンキチの方に向かって歩き出したことを押さえておくようにする。</li> <li>• ワークシートに書き込むことでじっくりと考えさせ、それを基にして積極的に話し合えるようにする。</li> <li>• 動作化してみるなど、大きな声で言っていることを感じられるようにし、勇気を出して言えたカメタの喜びや充実感に気付くことができるようにする。</li> </ul> <p>• よいと思ったことを積極的に行おうとする意欲を高めるよう、勇気を出して行動できたことを振り返り、話し合うことを通して、そのときの充実感や自己有用感を共有できるようにする。</p>	ワークシート
	終末	4、「わたしたちの道徳 小学校一・二年」を開き、考える。	○ 「わたしたちの道徳」32～35ページを開きましょう。	<p>「わたしたちの道徳」を活用し、これから進んでみたいことを考えるなど、よいと思ったことを積極的に行おうとする意欲を高めるようにする。</p>

※「わたしたちの道徳 小学校一・二年」は、次のURLよりダウンロードできます。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/doutoku/detail/1344239.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/detail/1344239.htm)